

# 良否判別処理装置

ーキャップ検査システムー



本システムは、製造工程の表面検査により異種混入・マークずれ・大きな傷などをカラーカメラ、及び色抽出装置を用いて検査し、内面検査により汚れ・カケ・シワをモノクロカメラで検査します。不良品をラインから排出する機構を備えることで、良否判別から不良品排出までを高速で処理することが可能になります。

**処理能力は600個／分！！**

検査項目・精度	
異種混入(表面)	系統の異なる色同士の異種を検出
マークずれ(表面)	0.5mm以上の印刷ずれを検出
汚れ(表裏面)	0.5mm <sup>2</sup> の以上の汚れを検出(ワークと汚れの色がはっきりと区別できるもの)
	カケ(内面)・キズ(目立つもの、スリ傷などは不可)・印刷不良(精度は濃淡により変わります)なども検出可能